



つなぐ つながる ひろがる 大阪の環境力

おおさか市民環境大学 2017

7/8(土)・8/11(金・祝)

受講料
無料

(但し、現地までの交通費は実費負担)

今年の、おおさか市民環境大学は、受講者の皆さんが、地域における環境活動や環境学習を推進する担い手として、総合的な環境の視点と環境マインドをもって、インタープリター(解説者)やファシリテーター(促進者)としての指導力・技術力を身につけることをねらいとして開講します。

どなたでも、好きな講座を一つからでも受講できるので、気軽にご参加ください。

◆こんな人の参加は大歓迎！

- 職場以外にも生きがいを求める会社員
- 学生 ● 退職後のシニア など
- 地域の環境づくりに関心があり、環境の担い手として、大阪市エコボランティアや地域での環境学習・環境保全活動を率先して行える人

募集要項

- 対象 * 18歳以上どなたでも
 定員 * 各回 30名(各回先着順)
 期間 * 平成29年7月8日(土)～8月11日(金・祝)
 場所 * なにわECOスクエアほか(野外実習などあり)
 地下鉄長堀鶴見緑地線「鶴見緑地」駅から徒歩約5分
 申込み方法 * お住まいの市区町村、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、何をみて知ったかを明記のうえ、下記宛へお申込みください。
 なお、定員を超えた場合のみ、係からご連絡します。
 ※警報発令等で中止することがあります。
 申込締切 * 7月1日(土)

※個人情報保護法に基づき、個人情報は講座等開催目的の範囲内で利用するとともに、適切な方法で管理します。
 ※講座開催時に撮影した記録写真は、市ホームページ等で公開する場合があります。

申込・問合せ先



環境情報発信サイト「なにわエコスタイル」お申し込みフォーム
<http://www.naniwa-ecostyle.net>

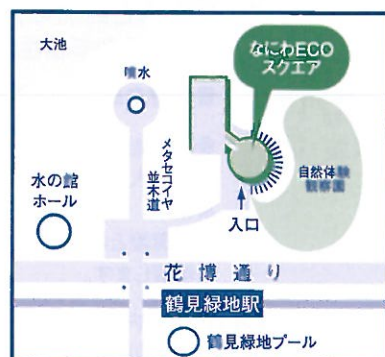


郵便：〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2-135
 なにわECOスクエア「環境大学」係



Eメール：eco-koza@naniwa-ecostyle.net

FAX：06-6915-5824 TEL：06-6915-5820





おおさか市民環境大学 2017

好きな講座を一つからでも!

◎7講座以上の受講で大阪市環境局から修了証が交付されます。

13:30 ~ 15:00

15:00 ~ 16:30

2017年
7/8
(土)

- ・開講式
- ・オリエンテーション
- ・大阪市エコボランティアのすすめ

大阪市エコボランティアとしての目的、役割など基本的な考え方や具体的な活動について紹介します。

1 大阪市の低炭素社会に向けた取り組み

大阪市環境局職員

生物多様性、地球温暖化・エネルギーなど、大阪市の低炭素社会づくりに向けた取り組みについて学びます。

2 すでに始まっている低炭素社会～暮らしが変わる、エネルギーリテラシー～

花田真理子氏(大阪産業大学教授)

『無理なく、楽しく、おしやれに、チョットだけお得に』を基本に、エネルギーリテラシーを行動に変えていくための方法を学びます。また、スローライフやエシカルをキーワードに素敵なライフスタイルについても学びます。

13:30 ~ 15:00

3 これからどうなる、どうする私たちの未来～持続可能な開発目標 2030 (SDGs)～

坂田裕輔氏(近畿大学教授)

2015年、国連開発サミットで採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」について学びます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変革するための17の目標



7/15
(土)

13:30 ~ 15:00

4 地域の主体をつなぐ～持続可能性のための学習

高田 研氏(都留文科大教授)

ESD(持続可能な開発のための教育)は、地域の課題解決のために人々が手をつなぎ、動きはじめることです。フィールドミュージアムカフェから子どもの森づくりまでの取り組み事例を紹介します。



15:00 ~ 16:30

5 ワークショップ～イベント企画を考える

高田 研氏

ESDで大切なことは「課題を発見する力」です。そしてより多くの地域の人々と考えることです。そのためのイベント企画を考えます。また、事例として大阪市内で実施している佃カフェなどを紹介します。

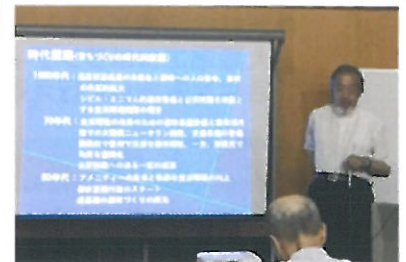
7/23
(日)

13:30 ~ 15:00

6 大阪の環境持続性と魅力ある緑づくり～市民参加型の緑づくり

増田 昇氏(大阪府立大学特認教授)

希望ある未来の大阪はどんな風景でしょうか。都市構造を最大限に活かし、大都市大阪にふさわしい多様で魅力あふれるみどりづくりについて学びます。地域、市民参加による地域活性化、生活の質の向上など都市の緑の価値を高めるための課題と方向性を学びます。



7/29
(土)

10:30 ~ 12:00 ※城北公園前バス停 10時集合

7 自然の解説—水辺の生物観察

河合典彦氏(淀川水系イタセンバラ研究会)

淀川は、環境学習の格好の場です。多様な水生生物の生息するわんどで、大阪の宝・淀川の自然環境について体験学習をします。また、水辺の生物観察を通して、インタープリテーション(解説)などの指導方法を学びます。



8/5
(土)

13:30 ~ 14:30

8 人と自然の共生～生物多様性とは?

菅井啓之氏(京都光華女子大学教授)

多様な生命を育む水とみどりなどの自然環境、人と自然の共生とは何か。生態系概念、物質循環などの学習を通して、人と環境との関わり、自然観、環境観を理解します。

14:30 ~ 16:00

9 自然の解説—植物観察

菅井啓之氏

植物の自然観察を通して、観察手法、インタープリテーションなどの指導方法を学びます。また、おおさか環境科プログラム、生物多様性の学習展開や観察会などを実施する場合の留意点、運営、進行などを学びます。



16:00 ~ 16:30

10 ・ふりかえり、わかちあい ・修了式

受講者全員による「ふりかえり」と「わかちあい」をおこない、目的を共有できたかどうかなど反省や課題、今後の活動についてなどを討議します。

8/11
(金・祝)

※雨天等により日程・内容が若干変更する場合があります。

※会場は なにわE C Oスクエア1F 研修スペース 7は淀川わんど 8・9は野外での実習もありますので、動きやすい服装でお越しください。